こころ豊かな暮らしづくり・まちづくり

広報おおき

No.530
2025
令和７年
5月号

知ってほしい今年の予算 ２～５ページ

あなたの身近な相談相手～民生委員・児童委員～ ６ページ

写真：菜種油「わのかおり」の原料 菜の花とくるっち（18ページに関連記事）

大木町制70周年

知ってほしい今年の予算

問 企画財政課 ☎0944-32-1036

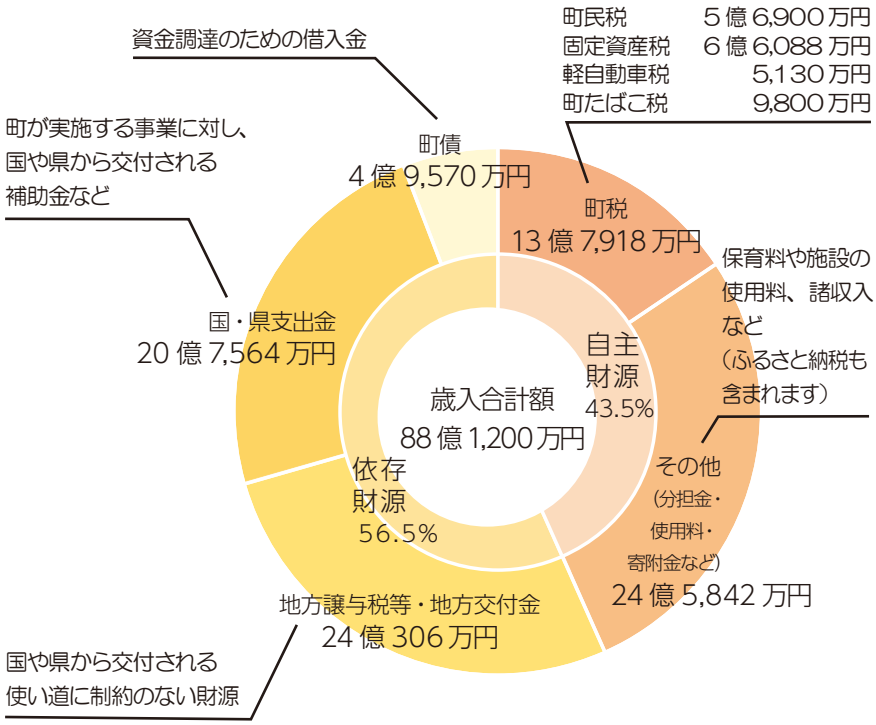
令和7年度一般会計予算額　88億1,200万円
前年度比　23.9%増加

令和7年度の一般会計予算額は88億1千2百万円で、前年度比23・9％増加し、過去最高の予算額となりました。

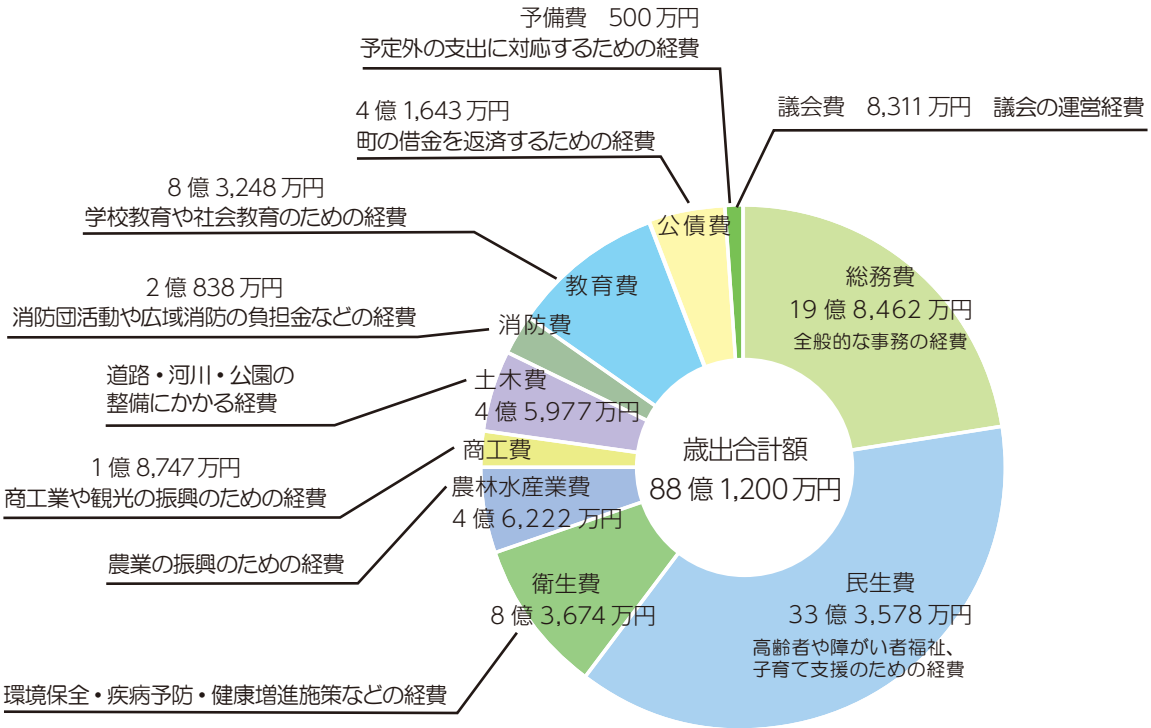
これは、公共施設の整備にかかる経費が前年度に比べて増加したことが主な要因です。

大木町自治総合計画の「町の将来像」と「経営ビジョン」に沿って、学校施設をはじめとした公共施設の整備や地域交通などの各種事業に取り組みます。

収入の中身を見てみましょう

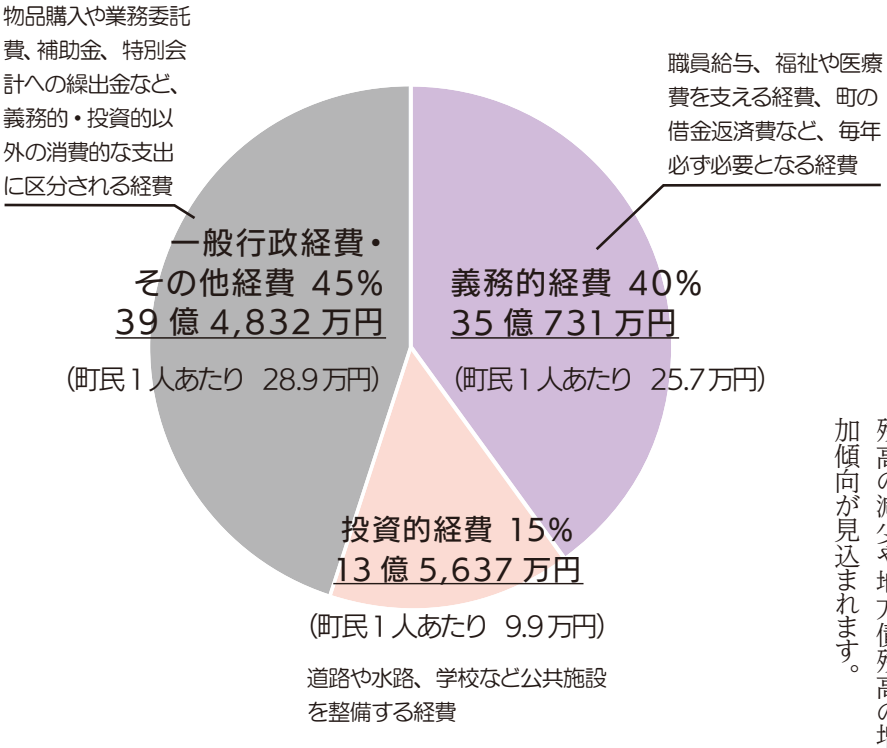


支出の中身を見てみましょう（1）目的別に分類



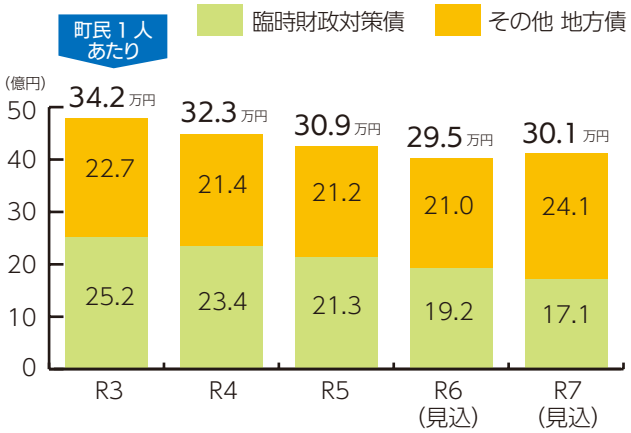
支出の中身を見てみましょう (2) 経費の性質で分類

令和7年度一般会計予算を町民1人あたり※に換算すると、約64・5万円です。
（※令和7年1月末現在の人口 1万3651人）

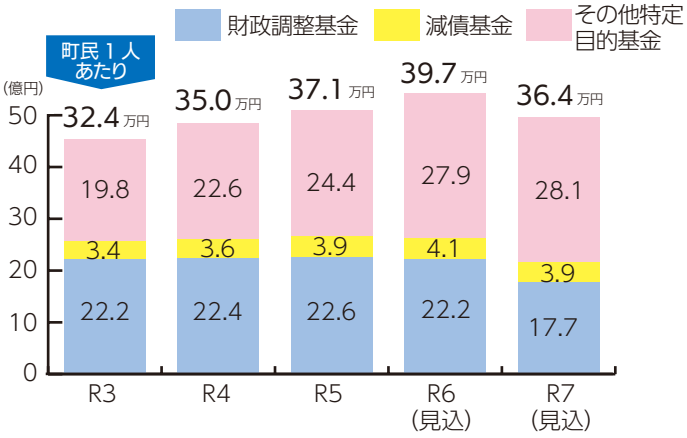


近年の基金残高は、地方交付税の追加増額などによって増加傾向に、地方債残高は減少傾向にありました。令和7年度は施設の更新や物価高騰に伴う事業経費の上昇などから、基金取り崩し額や地方債の新規発行額が増加に転じています。今後も老朽化した施設の更新が控えており、基金残高の減少や地方債残高の増加傾向が見込まれます。

借金を町民1人あたりに換算すると...
〈地方債残高の推移〉



貯金を町民1人あたりに換算すると...
〈基金残高の推移〉



■ 特別会計予算 ■

会計名			予算額	前年度比
国民健康保険			18 億 1,126 万円	− 4.1%
後期高齢者医療			2 億 4,864 万円	6.9%
水道事業	収益的収支	収入	2 億 5,848 万円	1.3%
		支出	2 億 3,631 万円	− 2.5%
	資本的収支	収入	1 億 1,733 万円	450.6%
		支出	1 億 8,121 万円	90.0%

※水道事業（資本的収支）の収入不足額は積立金などで補てんします。
※資本的収支の収入の大幅な増額は、令和7年度から実施する「配水管路耐震化事業」実施のための、企業債（借入れ）・国庫補助金などによるものです。

財政用語の解説

予算書

財政用語の解説や一般会計の予算書は町のホームページからご覧いただけます。

の主な事業

◆ 大溝小学校校舎屋上防水・外壁等改修工事事業 新規

（事業費：2 億 9,430 万 1 千円）《こども未来課》

子どもたちの安全安心な教育環境を確保するために、大木町ふるさと納税基金などを活用して校舎外壁の劣化調査を行い、補修・塗装や屋上防水工事を行います。

◆ 人材資源活用の提案事業 新規

（事業費：1,115 万円）《企画財政課》

連携協定を結んだプロラグビーチーム「ルリーロ福岡」の選手スタッフを地域おこし協力隊として任命し、地域交流や企業訪問を通じた地域課題の拾い出し、人材不足の解消や新たな課題の解決に関わります。

◆ やすらぎ苑営繕事業 新規

（事業費：2 億 512 万 3 千円）《健康課》

火葬業務の安定的な運営を行うため、やすらぎ苑の長寿命化改修工事を行います。

平成 10 年の供用開始から 27 年が経過し、施設の老朽化が進んでいたことから、火葬炉以外の設備・内外装の改修を行います。

◆ 地域振興事業 拡充

（事業費：2 千万円）《産業振興課》

物価高騰に対応する地方創生臨時交付金を活用し、プレミアム商品券のプレミア分に対しての補助を行います。前年よりも予算を増額し、町民の生活支援と町内消費の拡大を図ります。

令和７年度

◆ おおき乗合タクシー事業 新規

（事業費：577 万 9 千円）《企画財政課》

普段の買い物や通院などの移動手段として、定額で町内を移動できる事前予約制の乗合タクシー「大木のりあい号」の試験運行を８月から予定しています。

◆ 大溝駅前広場整備事業

（事業費：7,540 万円）《建設水道課》

大溝駅利用者の利便性の向上を図るために、大木町ふるさと納税基金を活用して駅前広場の整備工事を行います。

◆ こども家庭センター事業

（事業費：1,398 万円 4 千円）《こども未来課》

子ども家庭センターでは、妊娠期から子育て期までのあらゆる相談、発達支援、産後ケアなど保護者に寄り添いながら切れ目のない支援を実施しています。心理的支援アプリ（全国初）、医療相談アプリ（県内初）を導入し、夜間や休日の支援の充実を図ります。

◆ 町道 10 号線自転車歩行者道路整備事業

（事業費：8,540 万円）《建設水道課》

町道 10 号線の自転車歩行者道の設置工事を行います。長期におよんだ花宗川以南から三八松信号までの工事も今年度完了する見込みです。

あなたの身近な相談相手
―民生委員・児童委員―

問福祉課　☎0944-32-1060

町では、31人の民生委員児童委員（うち2人は主任児童委員）が、ボランティア活動をしています。

担当の地域で高齢者や障がいのある人の安否確認や見守り、子どもたちへの声掛けなどを行っています。

医療や介護の悩み、子育ての不安、失業や経済的困窮による生活上の心配ごとなど、さまざまな相談や支援を行っています。地域の身近な相談相手となり、支援を必要とする住民と関係機関をつなぐ役割を果たしています。

民生委員児童委員 町田（まちだ）正孝（まさたか）さん

私はもともと人に話しかけることが苦手でした。民生委員児童委員になり、活動しながら少しずつ積極的になっていきました。仲良くお話しができる人が増えると嬉しいですね。

毎月1日に見守り訪問活動を行っています。日時を決めて訪問すると、相手も準備しやすいし、私が行かないと心配して電話してきてくれるんですよ。私は現在76歳ですが、見守り対象の方の中には、年下の方もいます。見守りながら、逆に見守られているんですね。先日も自転車で転んでしまったところを近所の人に助けられました。大木町が互いに支え合う地域になるといいですね。

訪問先 中野（なかの）サヤ子さん

町田さんが民生委員児童委員になってすぐ見守り活動にきてくれるようになりました。

毎月1日に訪問してくれるので、訪問がない時は心配になってしまいます。家族も遠方にいるので、町田さんの月1回の訪問がありがたいです。

腰の骨を折ってから、以前は行くことができた買い物が難しくなり、町田さんに相談しました。社会福祉協議会の買い物支援を教えてもらって、今では週に1回お買い物に行けています。

町田さんの一日

午前　牟田コミュニティセンターでサロン活動

地域の皆さんとふれ合う大切な時間。町田さんは日々のおしゃべりを通して地域の皆さんとの信頼関係を築いています。

午後　愛車にまたがり見守り活動

自転車で地区内を回ります。夜は仲間とヨガを行う一面もあるアグレッシブな町田さん。

私たちの健康は私たちの手で

食生活改善推進員とは

「私たちの健康は私たちの手で～のばそう健康寿命つなごう郷土の食～」をスローガンに、「食進さん」の愛称で親しまれている食生活改善推進員が食を通した地域の健康づくりを推進するボランティア活動を行っています。

活動を通して地域でのふれ合いを深めながら、人と人とのつながりの輪、より良い食生活の輪を広げる役割を担っています。

活動内容

- 乳幼児健診時に手作りおやつの提供
- 公民館で生活習慣病や低栄養予防の啓発
- イベントに参加し、地産地消の推進や健康づくりの啓発
- 郷土料理教室や男性料理教室の開催

▲健康棟での調理

▲養成講座での様子

食生活改善推進員養成講座のお知らせ

養成講座では食進さんになるために必要な基礎知識を学びます。座学だけでなく、調理実技も行います。

料理が好きな人、高齢者の健康づくりや子どもの食育に興味のある人の参加をお待ちしています。

●日程 計6日

6月19日㈭ 10時～12時
7月17日㈭ 9時半～13時
7月31日㈭ 9時半～15時
8月21日㈭ 9時半～13時
9月18日㈭ 9時半～13時
10月9日㈭ 10時～12時

●講座内容

食生活や健康づくりの講話、調理実習、運動など

●場所

健康福祉センター栄養指導室または総合体育館研修室

●受講料 無料

●申込期限 5月30日㈮

●申込先

健康課

☎0944-32-1280

講座申込 QR

●養成講座受講生の声

・塩分には以前から気をつけていましたが、食進会の一員となり減塩の大切さを再確認しました。

・家庭でも気をつけて食事の準備をするようになりました。

・同じ目標をもって、楽しく、元気をもらいながら活動しています。

・食の大切さを改めて学ぶ良い機会でした。うす味を意識して、食事を考えるようになり、家族の食生活に生かしています。毎月の定例会では、健康レシピを教えてもらい、グループのみんなと話し合いながら作ることが楽しいです。

わたしたちと一緒にたのしく活動しませんか？

新しい職員を紹介します

4月1日から大木町役場に13人の新たな仲間が加わりました。

写真後列左より

桑野　亜優弥（こども未来課）

大木町民の皆さんの役に立てるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。

松藤　成美（健康課）

町民の皆さんの生活をよりよくできるように、明るく元気に頑張ります。よろしくお願いします。

川野　凌（税務町民課）

町民の方のくらしの支えになれるよう自分の仕事に責任を持って頑張ります。

湯川　花菜子（議会事務局）

大木町職員として、精一杯努めてまいります。これからよろしくお願いします。

池口　真帆（産業振興課）

町民の皆さんに信頼していただけるような職員になるため、笑顔を大切に何事にも全力で頑張ります。

小松　凌太朗（建設水道課）

大木町の皆さんが滞りなく、毎日穏やかな生活を送れるように業務に従事してまいります。

田中　悠羽（こども未来課）

町民の皆さんの生活をより良いものにしていくため、精いっぱい働かせていただきます。よろしくお願いします！

写真前列左より

平田　結梨（健康課）

管理栄養士として身近な立場で町民の皆様の健康づくりをサポートできるように頑張ります。

徳永　明莉（健康課）

町民の皆さんに寄り添い共に考え、健康づくりのサポートを頑張ります。よろしくお願いします。

久保山　栞（大溝保育園）

子ども達や保護者の皆さんから信頼されるよう頑張ります。よろしくお願いします。

岡野　晴菜（福祉課）

よりよい大木町にしていけるよう保健師として精一杯頑張ります。これからよろしくお願いします。

乙丸　悠弥（総務課）

町民の皆さんの信頼を得られるよう全力で頑張ります。よろしくお願いします。

西田　陸人（地域づくり課）

大木町民の皆さんの活動の豊かさに貢献できるよう尽力したいと思います。よろしくお願いします。

新しい副町長を紹介します

長瀬 光市（ながせ こういち）

【略歴】神奈川県藤沢市都市再生部長、経営企画部長を経て、慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授、神奈川大学法学部非常勤講師

３月町議会で選任のご同意を賜り、４月１日付けで大木町副町長を拝命しました長瀬と申します。

これまでの５年間、大木町の政策アドバイザーとして自治総合計画など、指導・助言に携わってまいりました。これからは、一職員として住民のみなさんの声を聴きながら、職員の創意工夫を誘引し、一人ひとりが安心して豊かに暮らせるまちづくりを推進してまいります。

先人たちが培ってきた、堀のある田園環境や歴史文化に彩られた地域資源に磨きをかけながら、地域の魅力を再発見していきたいと考えています。

微力ではありますが、これまでの神奈川県藤沢市職員としての行政経験と慶応義塾大学での知見を生かし、広松町長を補佐し、職員との連携によって、「住み続けたいと思える 持続可能な循環のまち」の実現に向け、尽力してまいります。

前副町長退任のごあいさつ

塩川 靖教（しおかわ やすのり）

このたび、３月 31 日をもちまして、副町長を退任いたしました。町民の皆様をはじめ、多くの関係者の皆様の温かいご指導、ご支援、ご協力に深く感謝し、心からお礼を申し上げます。

令和５年４月から２年間、広松町長が積極的に進めてきた、ふるさと納税の強化、隣接自治体と連携した先行排水、昆虫の力で地域を活性化する取組、ルリーロ福岡との連携、「健康づくり日本一」を目指した健康福祉センターの見直し、子育てにやさしいまちづくり、町独自の農業支援策などの諸課題に職員一丸となり、取り組んでまいりました。また、町制施行 70 周年記念式典や伝統的な農村文化に触れることができたこと、そして、地域や現場で工夫を積み重ねられている皆さんのお話をうかがえたことが特に印象に残っています。

福岡県に戻りましても、大木町のさらなる発展に微力ながら貢献してまいりたいと思いますので、変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、大木町の更なるご発展と、町民の皆様の益々のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。２年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

町職員の人事異動

4月1日付けで町職員の人事異動を行いました。
（ ）は旧所属（職名）

●課長級

・こども未来課長
的場　哲也（大溝保育園長）

●係長級

・会計課出納係長
原　美江（税務町民課係長）
・税務町民課住民税係長
福山　圭美（会計課係長）
・こども未来課
学校給食共同調理場事務係長
牟田口　清華（福祉課係長）
・大溝保育園（昇任）
大津　恵美子（保育士）
加来　みゆき（保育士）

●職員

・総務課
中島　隆作（産業振興課）
・会計課
新徳　大輝（建設水道課）
・企画財政課
島村　太輔（環境課）
堀田　彩水（議会事務局）
・税務町民課
石川　咲絵（企画財政課）
・健康課
北原　沙紀（こども未来課）
・福祉課
髙松　慎哉（総務課）
・建設水道課
加藤　隼人（税務町民課）
・産業振興課
原田　壮一郎（企画財政課）
・環境課
髙田　翔太（産業振興課）
・こども未来課
井上　有希恵（健康課）

●退職

◆内藤　智之（こども未来課長）
◆松永　翔平（税務町民課）
◆笹渕　匠汰（地域づくり課）
◆今村　源（こども未来課）

令和７年度 区長紹介

（敬称略）

区名	氏名
大角東	石川（いしかわ） 真寿男（ますお）
古賀	井手（いで） 正宏（まさひろ）
牟田	藤吉（ふじよし） 秀一（しゅういち）
大角西	石川（いしかわ） 勉（つとむ）
十間橋	納身（のうみ） 善昭（よしあき）
土甲呂	新立（しんだて） 功一（こういち）
福間北	田中（たなか） 博己（ひろみ）
福間南	田中（たなか） 美嗣（よしつぐ）
笹渕	松枝（まつえだ） 米洋（よねひろ）
前牟田東	中村（なかむら） 勝（まさる）
前牟田西	今村（いまむら） 重徳（しげのり）
横溝油屋	岡（おか） 一海（かずみ）
横溝町	岡崎（おかざき） 忠雄（ただお）
中島	岡崎（おかざき） 信昭（のぶあき）
横溝本村	田中（たなか） 久幸（ひさゆき）
道本	野田（のだ） 孝幸（たかゆき）
堀田	中島（なかしま） 重幸（しげゆき）
五反田	中島（なかしま） 学（まなぶ）
上白垣	古賀（こが） 文雄（ふみお）
蛭池北	牟田（むた） 光伸（みつのぶ）
蛭池中	牟田（むた） 光博（みつひろ）
蛭池南	北島（きたじま） 誠（まこと）
侍島上	北島（きたじま） 好昭（よしあき）
侍島下	久良木（きゅうらぎ） 勝昌（かつまさ）
八町牟田上	原（はら） 久人（ひさと）
八町牟田下	的場（まとば） 利仁（としひと）
絵下古賀	益田（ますだ） 雅司（まさし）
上木佐木上	熊丸（くままる） 富雄（とみお）
上木佐木中	川村（かわむら） 喜昭（よしあき）
上木佐木下	平木（ひらき） 俊博（としひろ）
上牟田口北	牟田口（むたぐち） 忠行（ただゆき）
上牟田口南	鶴岡（つるおか） 保博（やすひろ）
上八院上	川津（かわづ） 楠男（くすお）
上八院下	徳永（とくなが） 和利（かずとし）
大木団地	澤村（さわむら） 洋（ひろし）
高橋	眞邉（まなべ） 泰則（やすのり）
大藪田中	松永（まつなが） 秀美（ひでみ）
小入	深町（ふかまち） 敏生（としお）
奥牟田東	近藤（こんどう） 章（あきら）
奥牟田西	牛嶋（うしじま） 充喜（みつき）
荒牟田	東（ひがし） 一人（かずと）
中村	馬場（ばば） 武利（たけとし）
吉祥	野口（のぐち） 敏秋（としあき）
野口中野	廣松（ひろまつ） 久人（ひさと）
筏溝	荒巻（あらまき） 邦洋（くにひろ）

寄附をいただいた企業の紹介（50音順）

i-mobile

株式会社アイモバイル　様
寄附額　100万円

MIHフ

一般社団法人
医療情報健康財団　様
寄附額　100万円

倉重ポンプ商会
Kurashige pump Inc.

株式会社倉重ポンプ商会　様
寄附額　10万円

Koyou Rentia
Creative Rental Company

コーユーレンティア
株式会社　様

多くの寄附に感謝
～企業版ふるさと納税～

「企業版ふるさと納税」は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が行う寄附制度です。

「住み続けたいと思える 持続可能な循環のまち おおき」の実現に向け、応援企業を募集しており、令和6年度は5社から計610万円の寄附をいただきました。

寄附金は、寄附目的に沿った施策に活用していきます。

制度の詳細や寄附をいただいた企業の詳細は、ホームページをご覧ください。

※企業名・寄附額は、公表を了承いただいた企業のみ掲載しています。

大木町企業版ふるさと納税
QRコード

問 企画財政課
☎0944-32-1036

消防団

大木町消防団組織紹介

～地域の生命と財産を守る消防団～

問 総務課 ☎0944-32-1035

（敬称略）

団長
中島 豊記

副団長
中ノ森徳博
北原 幸則

本部（役場・全域）
部長 島村 太輔
班長 北原 俊佑
班長 北原真由美

第1分団（木佐木校区）
分団長 浦田慎一郎
副分団長 北島 弘己

第1部（蛭池・倉島・八町牟田上・絵下古賀・大木団地）
部長 堤 啓徳
班長 黒沼 清寿
班長 髙田 翔太

第2部（八町牟田下・上木佐木・上牟田口・上八院）
部長 鶴岡政治郎
班長 野上 大樹
班長 過能 健太

第2分団（大溝校区）
分団長 城後 貴宣
副分団長 原 生吾

第1部（大角東・古賀・十間橋・上牟田・福間・笹渕）
部長 石川 真士
班長 田中 聖志
班長 田中 伸昌

第2部（牟田・大角西・前牟田・横溝油屋・横溝町・中島・横溝本村・道本・堀田・五反田・上白垣）
部長 松内 宏暁
班長 北島 裕也
班長 田島 岳友

第3分団（大莞校区）
分団長 荒巻 敬太
副分団長 大藪 耕三

第1部（大莞校区全域）
部長 池上 和也
班長 池上 光
班長 野口 政洋

大木町消防団 新入団員入団式

4月6日に消防団入団式が行われ、7人の新入団員が入団しました。

入団式の後、新入団員は、消防団幹部の指導により器具の取り扱いや消火活動中の注意点など約6時間、熱心に座学と訓練を受けました。これから大木町の安全安心のため消防団活動に励んでいきます。

また、一般の団員は、福間地区幹線水路で消火活動時のポイントを踏まえた小型ポンプの操作方法や、放水方法などの基礎訓練を行いました。火災発生時に迅速な消火活動を実施できるよう引き続き訓練を実施していきます。

全国瞬時警報システム（Jアラート）の訓練放送

Jアラートとは、地震や津波、弾道ミサイルといった対処に時間的余裕のない緊急事態が発生した場合に、国からの情報を瞬時に放送するシステムです。

情報伝達が正常に行われることを確認するために、全国一斉情報伝達訓練を行います。ご理解ご協力をお願いします。

●訓練内容
防災無線スピーカー、戸別受信機（防災ラジオ）への訓練放送。「防災メールまもるくん」への訓練メールの配信。

●実施日
5月28日㈬11時
8月20日㈬11時
11月12日㈬11時
令和8年2月6日㈮11時

※災害対応などにより、予定された日程で実施できない場合があります。